

2006年(平成18年)

産学官民の連携より深く

協議会内の4つの委員会、さらにその中のプロジェクトは17に及び、桐生のまちづくりの一端を担う団体としての活動は広く評価され始めてきました。NHKテレビ「ふるさと一番!」での放映「ノコギリ屋根は帯職人の誇り」、総務省発行の地域づくりキーワードBOOK「地域資源の再発見」でもファッションタウンのまちづくりを特集事例として掲載し、全国に向けて桐生が発信されています。

群馬大学工学部や前橋国際大学、桐生短期大学、桐生工業高等学校、桐生商業高等学校など学校との連携も活動のポイントですが、この年から前橋国際大学の地域づくり授業のテーマに桐生のファッションタウンが取り上げられ、各委員長は講師として参加しました。

都市計画家で桐生のファッションタウンを見続けてきた伊達美徳氏の特別講演会の開催、桐生市の各委員会への委員としての参加、まちなか回遊ツアーや桐生固有の食文化の掘り起こし事業、ノコギリ屋根工場活用に向けてのフィールドワーク(ノコギリ屋根お掃除隊)のスタートなど産学官民一体となった取り組みが続きます。



わがまち風景賞の審査風景(元宿浄水場で)



前橋国際大学の学生は桐生ファッションウィークを視察し、授業に臨みました



桐生のB級グルメ・子供洋食、ぎゅうてんの復活販売

メディアを通し全国に発信



風景賞審査委員長としても尽力された伊達美徳氏の講演



ノコギリ屋根お掃除隊・フィールドワーク桐生の活動



桐生まちなか回遊ツアーの実施